

## 取 組 方 針

カレーのチャンピオン御経塚店は「日頃の小さな工夫の積み重ねが、環境保全への活動につながる」ことをモットーに、営業活動を続けてまいります。

また、当社の営業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら進歩、発展していく事を目指していきます。この為、私達は、営業活動に伴う環境への負荷を少なくする為に、以下の取り組みを従業員一丸となって推進します。

- ① 営業活動中での省エネルギーと省資源（節水）
- ② 営業活動における廃棄物の削減

この方針に基づいて従業員一人ひとりが自主的に環境保全に取り組む為に、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全従業員に周知します。

平成20年4月21日

カレーのチャンピオン 御経塚店  
代表取締役 小豆沢 孝樹

### 3. 環境負荷の低減目標

#### (1) 二酸化炭素排出量

平成19年度の総排出量を基準に平成20年度は1%削減する。

(平成19年度) (平成20年度)

50,934kg-CO<sub>2</sub> ⇒ 50,424kg-CO<sub>2</sub>

#### (2) 廃棄物の排出量

平成20年度は、廃棄物の分別やリサイクルを通じて削減に取り組むとともに排出量を調査する。

#### (3) 水の使用量

平成19年度の使用量を基準に平成20年度は1%削減する。

(平成19年度) (平成20年度)

1,440m<sup>3</sup> ⇒ 1,425m<sup>3</sup>

### 4. 環境保全に向けた具体的な取り組み

#### (1) 二酸化炭素排出量の削減

- ・室内温度は適温に設定する。(冷房：26℃、暖房：22℃を目安とする。)
- ・昼休みの消灯、人のいない場所の消灯を徹底する。
- ・使用していない電気器具の主電源を切り、待機電力を削減する。
- ・カーテン、ブラインドを利用して室内への日射と通風を調節する。
- ・エアコンを使用しない期間は、動力ブレーカーを切る。
- ・節電(適正電圧の設定)装置の導入による効果を検討する。
- ・アイドリングストップを徹底する。
- ・エコドライブに取り組む。

#### (2) 廃棄物の適正管理と排出量の削減

- ・廃棄物は、決められたゴミ箱に分別して出す。
- ・ファイル、フォルダーなどは繰り返し使用する。
- ・使用済みの段ボール、梱包材、荷造りひもを分別する。
- ・紙のリサイクルに努める。
- ・ゴミの分別を徹底し、リサイクルに努める。

#### (3) 水使用量の削減

- ・効率的な水の利用に取り組む。

- ・ 節水に努める。
- ・ 洗車する時は、水を流しっぱなしにしないようにする。

#### 5. 環境行動計画の実施体制

社長を委員長とする環境活動委員会を設け、定期的に環境負荷の低減目標の進捗状況と環境保全活動に向けた具体的な取り組み実施状況をチェックします。